

宮崎市障がい者福祉関連施策について

宮崎市障がい福祉課

宮崎市障がい者計画の施策体系(第4期計画)

【単位:千円】

基本目標・基本施策・施策項目	頁	令和4年度		令和5年度
		当初予算額	決算額	当初予算額
1. 共に支え合うまちづくり		403,416	324,441	375,043
(1)障がい理解の促進 ①障がい特性の理解促進 ②心のバリアフリー・相互交流の推進 ③福祉に関する教育の推進	P1-P2	27,387	22,284	29,088
(2)権利擁護の推進 ①差別の解消 ②虐待の防止 ③権利の擁護	P3	8,080	7,508	16,280
(3)福祉を担う人づくり ①人材の育成 ②人材の確保	P4	149,060	142,705	155,450
(4)地域生活の支援促進 ①地域福祉の推進 ②地域生活への移行推進 ③地域生活支援拠点等の機能充実	P5-P6	218,889	151,944	174,225
2. 安全で安心して暮らすことができるまちづくり		21,481,438	21,015,906	22,054,497
(1)生活環境の整備促進 ①バリアフリー化の推進 ②住環境の整備推進 ③防犯対策・交通安全対策の推進	P7-P8	3,829,177	2,777,734	3,654,725
(2)福祉サービスの充実 ①相談支援体制の充実 ②障がい福祉サービス等の充実 ③生活支援サービスの充実 ④重度障がい及び医療的ケア児者への支援強化	P9-P14	14,942,409	15,720,486	15,796,000
(3)医療体制の充実 ①障がいの原因となる疾病の予防、早期発見、治療の推進 ②医療・リハビリテーション体制の充実	P15-P16	2,681,533	2,489,804	2,585,622
(4)災害対策等の推進 ①防災対策の推進 ②災害対策の強化 ③感染症対策の強化	P17-P18	28,319	27,882	18,150

基本目標・基本施策・施策項目	頁	令和4年度		令和5年度
		当初予算額	決算額	当初予算額
3. 社会参加できるまちづくり		9,595,304	15,730,841	9,386,883
(1)外出支援・情報コミュニケーションの促進 ①外出支援の充実 ②情報保障・コミュニケーション支援の強化	P19-P20	72,829	68,951	78,324
(2)就労支援の充実 ①一般就労の推進 ②福祉的就労の充実	P21-P22	19,602	19,819	23,491
(3)教育・療育支援の充実 ①療育支援体制の充実 ②インクルーシブ教育システムの推進 ③家庭・教育・福祉の連携	P22-P25	1,493,034	1,347,970	1,274,904
(4)スポーツ・文化芸術活動等の促進 ①スポーツ活動の推進 ②文化芸術活動の推進 ③余暇・レクリエーションの推進	P26	8,009,839	14,294,101	8,010,164
総計(再掲含む)		31,480,158	37,071,188	31,816,423
総計(再掲含まない)		30,688,369	36,339,228	31,153,805

※各予算額は再掲事業分も含まれております。

【様式1】令和4年度障がい者福祉関連施策【実績】・令和5年度障がい者福祉関連施策【計画】

〔単位：千円〕

No.	施策の柱	事業名	担当課名	①R4年度当初予算	②R4年度決算	③R5年度当初予算	R4年度事業の成果	R5年度事業の内容
1	基本目標1 【施策の柱(1)】 障がい理解の促進	ふれあい福祉体験研修事業	障がい福祉課 管理係	700	700	700	派遣回数:71回 受講者数:4,350人	障がい者や福祉関係者を学校等の教育機関や企業等の民間事業所に派遣し、ノーマライゼーション理念の普及や障がい者等の社会参加を図る。
2	基本目標1 【施策の柱(1)】 障がい理解の促進	共生社会ホストタウン推進事業	障がい福祉課 管理係	1,700	189	終了	パラスポーツ体験イベント(ボッチャ体験) 参加者…115名 あすチャレ!スクール 参加者…314名	-
3	基本目標1 【施策の柱(1)】 障がい理解の促進	障がい理解啓発事業	障がい福祉課 管理係	0	0	3,910	-	障害者差別解消法の改正に伴い、動画を作成し、事業者へ周知啓発を図る。 民間事業所、学校等へ、福祉講話や車いす等の体験研修の講師を派遣する。 パラスポーツの体験会等を実施する。
4	基本目標1 【施策の柱(1)】 障がい理解の促進	みやざき健康ふくしまつり 補助事業	福祉総務課	3,227	3,227	3,227	・開催日:令和4年11月3日 ・場所:フローランテ宮崎 ・参加団体:51団体 ・来場者数:8113人	市民の健康意識の高揚と、健康な生活の定着化を推進するとともに、広くノーマライゼーションの理念の浸透を図り、人の持つやさしさを発見し、体験することを目的に開催する。
5	基本目標1 【施策の柱(1)】 障がい理解の促進	人権啓発推進事業	総務法制課	2,990	2,400	2,900	・宮崎市人権啓発推進協議会総会 7月 書面開催 ・宮崎市人権啓発推進事業(児童虐待防止講演会): 11月10日 市民文化ホール 11月11日~11月23日 アーカイブ配信 12月12日~12月23日 新規採用職員等研修(動画視聴) 合計 664名参加 ・ふれあい映画祭:7月29日 佐土原交流プラザ 204名参加 8月5日 市民文化ホール 330名参加	あらゆる差別のない社会の実現に向けて、全ての市民が人権問題について正しい理解と認識を深めることができるよう、人権啓発に関する講演会や情報提供などの事業を行う。
6	基本目標1 【施策の柱(1)】 障がい理解の促進	教職員研修運営事業	教育情報研修センター	2,110	1,273	2,100	特別支援学級の担任や関係者に対して研修を実施することにより、指導方法の工夫改善について理解を深め、実践的指導力の向上を図った。	特別支援教育に関わる教職員や希望者を対象とした研修を実施し、特別支援教育への理解を深め、指導力の向上を図る。

【様式1】令和4年度障がい者福祉関連施策【実績】・令和5年度障がい者福祉関連施策【計画】

〔単位:千円〕

No.	施策の柱	事業名	担当課名	①R4年度 当初予算	②R4年度 決算	③R5年度 当初予算	R4年度事業の成果	R5年度事業の内容
7	基本目標1 【施策の柱(1)】 障がい理解の促進	公立公民館等学級講座開設事業	生涯学習課 地域コミュニティ課 佐土原地域市民福祉課 田野地域市民福祉課 高岡地域市民福祉課 清武地域市民福祉課	16,228	14,275	15,819	公民館講座の開・閉講式において、人権に関する講話を実施。 また、障がい者を対象とした講座ではないが、手話や介護講座など福祉やボランティア関連の講座を開催。	公民館講座の開・閉講式において、人権に関する講話を実施する。 また、障がい者を対象とした講座ではないが、手話や介護講座など福祉やボランティア関連の講座を開催する。 【予算内訳】 生涯学習課(488千円) 地域コミュニティ課(11,000千円) 佐土原地域市民福祉課(2,309千円) 田野地域市民福祉課(497千円) 高岡地域市民福祉課(400千円) 清武地域市民福祉課(1,125千円)
8	基本目標1 【施策の柱(1)】 障がい理解の促進	さどわら健康ふくしまつり開催支援事業	佐土原・地域市民福祉課	275	220	275	開催日:令和4年11月19日 参加者数:600人 参加ボランティア数:14人 参加団体数:38団体	障がい者や福祉団体の活動に対し市民の理解を深め、地域福祉の充実・発展を図るため、佐土原町域のボランティア団体・福祉団体等が連携して実施する「さどわら健康ふくしまつり」の開催支援を行う。実施主体である「さどわら健康ふくしまつり実行委員会」に対し、運営費の一部を補助する。
9	基本目標1 【施策の柱(1)】 障がい理解の促進	たの健康ふくしまつり開催支援事業	田野・地域市民福祉課	157	0	157	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	ともに支えあい安心して暮らせる地域社会の実現及び地域住民の健康と福祉に対する理解を深めるため、各種団体が構成された実行委員会が主催する「たの健康ふくしまつり」の開催を支援する。

【様式1】令和4年度障がい者福祉関連施策【実績】・令和5年度障がい者福祉関連施策【計画】

〔単位：千円〕

No.	施策の柱	事業名	担当課名	①R4年度 当初予算	②R4年度 決算	③R5年度 当初予算	R4年度事業の成果	R5年度事業の内容
10	基本目標1 【施策の柱(2)】 権利擁護の推進	障がい者差別解消・虐待防止対策事業	障がい福祉課 管理係	880	103	880	(障がい者差別) 相談件数:5件 (障がい者虐待) 通報件数:108件 虐待認定件数:5件	障がい者が安心して暮らすことができるようにするため、障がい者に対する差別解消・虐待防止を行い、擁護を図る。
11	基本目標1 【施策の柱(2)】 権利擁護の推進	成年後見制度利用支援事業	福祉総務課	2,200	2,803	3,400	令和4年度実績 後見開始の申立:2件 報酬助成件数:13件	身寄りがなく判断能力が不十分な知的障がい者の成年後見制度の申立手続きや、申立手続きを行った場合に要する費用の一部を助成する。また、後見人等への報酬の支払いが困難な場合に報酬費用を助成する。
12	基本目標1 【施策の柱(2)】 権利擁護の推進	認知症高齢者等の権利擁護体制整備事業	福祉総務課	0	0	7,000	-	後見人受任者の拡大と安定した成年後見制度の利用を図ることを目的に、法人後見業務及び市民後見人の養成を行う権利擁護センターみやぎきの運営費を助成する。
13	基本目標1 【施策の柱(2)】 権利擁護の推進	成年後見制度活用事業	健康支援課	5,000	4,602	5,000	成年後見等市長申立て件数:2件 後見等報酬の助成金交付件数:22件	身寄りがなく判断能力が不十分であり、契約手続きや金銭管理等が困難な精神障がい者の成年後見制度の利用を支援するため、成年後見等開始の申し立て手続きを行い、申し立てに必要な費用等を助成し、精神障がい者の権利擁護を行う。

【様式1】令和4年度障がい者福祉関連施策【実績】・令和5年度障がい者福祉関連施策【計画】

〔単位：千円〕

No.	施策の柱	事業名	担当課名	①R4年度当初予算	②R4年度決算	③R5年度当初予算	R4年度事業の成果	R5年度事業の内容
14	基本目標1 【施策の柱(3)】 福祉を担う人づくり	障がい者基幹相談支援・虐待防止センター事業	障がい福祉課生活支援係	123,000	117,148	129,500	相談支援事業所等を対象とした研修会開催数：年6回 相談支援事業者に対する訪問等による指導・助言件数：552件	障がい者基幹相談支援・虐待防止センターが実施する研修や、施設等への訪問による支援を通して、障がい者施設等の職員の資質向上を図る。
15	基本目標1 【施策の柱(3)】 福祉を担う人づくり	宮崎市自立支援協議会活動推進事業	障がい福祉課生活支援係	860	357	750	専門部会の会議及び研修会開催数：67回 【内訳】 就労支援(6回)、医ケア支援(10回)、子ども支援(7回)、暮らし支援(12回)、地域移行支援(15回)、相談支援(6回)、障がい理解啓発(11回)	宮崎市自立支援協議会の活動や、各部会が実施する研修等を通して、障がい福祉に携わる職員等の資質の向上を図る。
16	基本目標1 【施策の柱(3)】 福祉を担う人づくり	地域活動支援センター I 型事業	障がい福祉課生活支援係	25,200	25,200	25,200	ピアスタッフ数：14人 延べピア相談：123件(ピアスタッフによる活動)	障がい者自らがカウンセリングを行う相談員(ピアスタッフ)として、障がい者及びその家族の悩みを共有することや障がい者及びピアスタッフ自身の自立と社会参加の促進並びにピアスタッフの育成を図る。
17	基本目標1 【施策の柱(3)】 福祉を担う人づくり	障がい福祉サービス事業所等の処遇改善の促進	障がい福祉課審査給付係	経費なし	経費なし	経費なし	【処遇改善加算】取得事業所数：458事業所 【特定処遇改善加算】取得事業所数：286事業所 【ベースアップ等支援加算】取得事業所数：345事業所	福祉・介護職員等の賃金改善、資質向上及びキャリア形成を行うことができる労働環境を整備することを目的とした処遇改善加算等の取得を事業主に促すことにより、障がい福祉サービス事業所等の労働環境の改善を行う。
18	基本目標1 【施策の柱(3)】 福祉を担う人づくり	集団指導の実施	障がい福祉課指導監査課	経費なし	経費なし	経費なし	新型コロナウイルス感染症の影響により対面での開催を中止し、資料配付に切り換え実施。	障がい福祉サービス等事業者が適切なサービスを提供するために必要な情報(遵守すべき法令の内容、各種サービス提供の取り扱い、給付費請求に関する事項等)を伝達することを目的として集団指導を実施する。

【様式1】令和4年度障がい者福祉関連施策【実績】・令和5年度障がい者福祉関連施策【計画】

〔単位：千円〕

No.	施策の柱	事業名	担当課名	①R4年度当初予算	②R4年度決算	③R5年度当初予算	R4年度事業の成果	R5年度事業の内容
19	基本目標1 【施策の柱(4)】 地域生活の支援促進	地域活動支援センターⅢ型事業	障がい福祉課生活支援係	16,692	12,559	16,692	延べ利用者数：2,814人	障がい者を通わせ、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を提供する地域活動支援センターⅢ型に対しその活動に要する費用の一部を助成する。
20	基本目標1 【施策の柱(4)】 地域生活の支援促進	地域生活支援給付事業 (福祉ホーム運営支援事業)	障がい福祉課審査給付係	7,864	8,013	8,120	延べ利用者数：247人、実利用者数：22人	障がい者福祉ホームの運営費を補助し、地域で日常生活を送るための支援を行う。
21	基本目標1 【施策の柱(4)】 地域生活の支援促進	障がい福祉サービス事業 (自立生活援助)	障がい福祉課審査給付係	54,819	3,523	8,706	延べ利用者数：176人、実利用者数：30人	障害者支援施設等から一人暮らしへの移行を希望する知的障害者や精神障害者などについて、一定の期間にわたり、定期的な巡回訪問や随時の対応により、障害者の理解力、生活力等を補う観点から、適時のタイミングで適切な支援を行う。
22	基本目標1 【施策の柱(4)】 地域生活の支援促進	総合福祉相談補助事業	福祉総務課	977	977	977	実施主体：市社会福祉協議会 令和4年度実績 相談件数 585件	日常生活の中で悩み等を気軽に相談できる窓口を設ける。また複雑な内容の相談にも対応できるように弁護士による相談を行う。
23	基本目標1 【施策の柱(4)】 地域生活の支援促進	地域福祉活動推進補助事業	福祉総務課	53,000	51,372	52,500	地域福祉推進を担う地区社会福祉協議会への活動支援を行う市社会福祉協議会に対して補助を行った。 令和5年3月現在：地区社協19カ所	障がい者・高齢者等が地域の中で生きがいをもって満足した生活を送ることができるよう、見守り活動や各種のイベントを実施している地区社協に対して支援を行う。
24	基本目標1 【施策の柱(4)】 地域生活の支援促進	生活困窮者家計改善支援事業	社会福祉第一課	10,840	10,611	11,020	相談件数：34件、利用申込件数：12件	生活困窮世帯及び生活保護受給世帯の抱える家計の問題を「見える化」し、家計の視点から支援を行うことで、自身の家計を管理する力を高め、生活の再建を目指していく。
25	基本目標1 【施策の柱(4)】 地域生活の支援促進	生活困窮者自立相談支援事業	社会福祉第一課	31,390	25,451	36,880	相談件数：1,077件、利用申込件数：91件	「宮崎市自立相談支援センター“これから”」を設置し、経済的に困窮し複合的な課題を抱える生活困窮者の相談を受け、自立へ向けての支援を行う。
26	基本目標1 【施策の柱(4)】 地域生活の支援促進	宮崎市民活動センターの運営	文化・市民活動課	26,991	26,991	28,519	年間利用者数：19,460人 年間利用団体数：8,201団体	ボランティア活動等の市民活動を総合的に支援するため、宮崎市民活動センターを宮崎市民プラザに設置し、NPO法人が管理運営を行う。

【様式1】令和4年度障がい者福祉関連施策【実績】・令和5年度障がい者福祉関連施策【計画】

〔単位：千円〕

No.	施策の柱	事業名	担当課名	①R4年度当初予算	②R4年度決算	③R5年度当初予算	R4年度事業の成果	R5年度事業の内容
27	基本目標1 【施策の柱(4)】 地域生活の支援促進	市民活動保険の運営	文化・市民活動課	1,453	696	1,183	安心して市民活動に取り組める環境の整備を行った。 令和4年度の給付件数：傷害事故4件、賠償事故0件 (上記と別に手続き中の傷害事故2件あり)	ボランティア活動等の市民活動に市民が安心して参加できる環境づくりを行うため、活動中の万一の事故に備え、活動保険を運営する。
28	基本目標1 【施策の柱(4)】 地域生活の支援促進	宮崎市民活動推進委員会の開催	文化・市民活動課	390	103	333	市民活動支援補助金交付に関する審査、市民活動推進に関する事項についての協議を行った。	同委員会を設置し、市民活動の推進について、調査審議を行う。
29	基本目標1 【施策の柱(4)】 地域生活の支援促進	宮崎市民活動支援基金積立事業	文化・市民活動課	1,386	1,386	1,435	R3.1月～R3.12月の寄附金額(687千円)に市が同額を上乗せし、合計1,386千円を基金に積み立てた。(内12千円は利子)	市民活動を財政面で支援するため、市民活動に対する市民からの寄附金の積み立てを行う。
30	基本目標1 【施策の柱(4)】 地域生活の支援促進	宮崎市民活動支援基金活用事業	文化・市民活動課	8,287	7,280	3,000	10事業に計2,603,984円の市民活動支援補助金を交付した。	宮崎市民活動支援基金を活用して市民活動を財政的に支援する補助事業を実施する。
31	基本目標1 【施策の柱(4)】 地域生活の支援促進	精神保健福祉対策強化事業	健康支援課	4,800	2,982	4,860	措置入院関係業務 申請・通報・届出件数：114件 措置入院者退院後支援事業 計画書交付者数：18人 (※) ※R4年度分は未確定のため、R3年度分を記載 面接相談 延人数：229人 電話相談 延人数：4,716人 定期相談 実人数：39人 訪問指導 延人数：434人 メール相談 延人数：7人 精神障がい者家族教室(6回) 参加者延人数：81人 精神科病院実地指導 実施施設数：10か所	精神障がい者や家族を対象に訪問指導、電話・面接相談、家族教室等を実施することで、精神障がい者に対する疾病の理解、自立の支援、地域移行の促進を図る。 また、入院時から退院後までの切れ目ない支援体制を構築するために、令和2年度から措置入院等に関する業務を県から市に権限移譲している。

【様式1】令和4年度障がい者福祉関連施策【実績】・令和5年度障がい者福祉関連施策【計画】

〔単位：千円〕

No.	施策の柱	事業名	担当課名	①R4年度当初予算	②R4年度決算	③R5年度当初予算	R4年度事業の成果	R5年度事業の内容
32	基本目標2 【施策の柱(1)】 生活環境の整備促進	重度障がい者住宅改修費 助成事業	障がい福祉課 生活支援係	4,000	6,917	5,200	補助人数：20人 改修箇所：34人	在宅の重度身体障がい者・児又は障がい者等の介護にあたる家族が段差解消など住環境の改善を行う場合、それに要する費用の一部を助成する。
33	基本目標2 【施策の柱(1)】 生活環境の整備促進	消費者行政推進事業 (消費生活出前講座)	産業政策課	159	14	80	悪質商法に対する注意喚起や対処方法などの知識を持ってもらうため、職員や講師が地域等に出向いて講座を実施した。実施回数：22回(887人)	悪質商法に対する注意喚起や対処方法などの知識を持ってもらうため、職員や講師が地域等に出向いて講座を実施する。
34	基本目標2 【施策の柱(1)】 生活環境の整備促進	消費者行政推進事業 (宮崎市消費者トラブル防止ネットワーク会議)	産業政策課	7	0	7	・令和4年7月6日(水)に宮崎市消費者トラブル防止ネットワーク会議を開催した。 ・関係団体等に対し、消費者トラブルに関する情報を提供した。 令和4年度実績：9回	高齢者や障がい者などへの消費者トラブルの未然防止、早期発見、早期対応を実現するため、関係団体により会議を構成。市消費生活センターに寄せられた最新の情報等を関係団体等へ随時配信する。
35	基本目標2 【施策の柱(1)】 生活環境の整備促進	交通弱者交通安全教室事業	地域安全課	2,350	2,350	1,862	交通弱者である高齢者、幼児、障がい者に対し、対象者向けの交通安全教室を実施した(委託事業)。 ・障がい者対象 8回・高齢者対象 270回・幼児対象 200回	高齢者や幼児、障がい者の交通弱者の交通安全意識を高めるため、交通安全教室を開催して交通ルール等の理解を深め、交通事故の被害防止に努める。
36	基本目標2 【施策の柱(1)】 生活環境の整備促進	バリアフリー建築物推進事業	建築行政課	700	335	510	(市民意見設計反映) ・令和4年度の意見聴取対象施設1件 (宮崎市営住宅 新町・追手団地) ・過去意見聴取を行った施設の視察1件 (生目地区交流センター)	市管理施設を整備する際に、高齢者や障がい者等の委員で構成する「バリアフリー検討会」の意見を設計に取り入れることにより、誰もが利用しやすい施設整備をめざす。また、市ホームページ等により、バリアフリー建築物の優れた事例等を掲載し、広く周知、啓発を図る。
37	基本目標2 【施策の柱(1)】 生活環境の整備促進	セーフティネット住宅登録制度	建築住宅課	経費なし	経費なし	経費なし	障がい者等の入居の円滑化、住生活の安定の確保を支援するために、セーフティネット住宅の登録の促進等を行った。	障がい者等の入居の円滑化、住生活の安定の確保を支援するために、セーフティネット住宅の登録の促進等を行う。
38	基本目標2 【施策の柱(1)】 生活環境の整備促進	公園等事業	公園緑地課	460,135	410,122	396,509	ノーマライゼーションやバリアフリーの理念を尊重し、障がい者や高齢者、さらには子どもたちに配慮した安全で快適な公園等の充実・整備を図った。	ノーマライゼーションやバリアフリーの理念を尊重し、障がい者や高齢者、さらには子どもたちに配慮した安全で快適な公園等の充実・整備を図る。
39	基本目標2 【施策の柱(1)】 生活環境の整備促進	街路事業	市街地整備課	2,318,980	1,431,778	2,205,157	宮崎駅東通線(2・3工区)、吉村通線(大町工区)の道路改良工事を実施。(事業継続中) その他、用地買収、用地補償を行った。(事業継続中)	○街路事業 安全で快適な都市生活と機能的な都市活動に寄与することを目的とし、円滑な交通の確保、豊かな公共空間を備えた良好な市街地の整備を行う。 また、都市計画道路の整備に伴い、各路線の事業進捗に応じて、適宜、視覚障がい者誘導ブロックの設置を行う。

【様式1】令和4年度障がい者福祉関連施策【実績】・令和5年度障がい者福祉関連施策【計画】

〔単位：千円〕

No.	施策の柱	事業名	担当課名	①R4年度当初予算	②R4年度決算	③R5年度当初予算	R4年度事業の成果	R5年度事業の内容
40	基本目標2 【施策の柱(1)】 生活環境の整備促進	道路改良事業	土木課	1,025,500	906,774	1,029,400	芳士四本松線3工区、吉村通線4工区等の道路改良事業等を実施。	○道路改良事業 交通の円滑化を図るとともに歩行者等の安全を確保するために、現道の拡幅や線形改良を行うことにより、幹線道路や生活道路などの整備を行う。
41	基本目標2 【施策の柱(1)】 生活環境の整備促進	特別支援教育バリアフリー化整備事業	学校教育課	3,900	3,115	3,900	下肢等に障がいのある児童・生徒が安心・安全で円滑な学校生活を送れるようにするため、トイレの改修や段差解消等の整備を行った。 【整備校：10校(13か所)】 本郷小、田野小、東大宮小、住吉南小、西池小、宮崎南小(2)、住吉小(2)、広瀬北小(2)、生目中、高岡中	下肢等に障がいのある児童・生徒が安心・安全で円滑な学校生活を送れるようにするため、段差解消や障がい者トイレの軽微な整備等を行う。
42	基本目標2 【施策の柱(1)】 生活環境の整備促進	特定交通安全施設整備事業	佐土原・農林建設課	10,000	12,931	10,000	○特定交通安全施設整備 カーブミラー、区画線、ガードレールの設置を行った。	○特定交通安全施設整備 交通事故の防止を図り、併せて交通の円滑化に資するため、交通事故が多発している道路、その他緊急に交通安全を確保する必要がある道路について交通環境の改善を行う。
43	基本目標2 【施策の柱(1)】 生活環境の整備促進	道路改良事業及び特定交通安全施設整備事業	高岡・農林建設課	3,446	3,398	2,100	○道路改良事業 測量設計等を実施し拡幅や線形改良を行った。(事業継続中) ○特定交通安全施設整備 安全施設(カーブミラー等)の設置を行った。	○道路改良事業 車両や歩行者等の安全を確保するために、現道の拡幅や線形改良を行うなど、幹線道路や生活道路の整備を行う。 ○交通安全施設整備 交通安全対策として、道路反射鏡、防護柵、区画線設置など施設整備を行う。

【様式1】令和4年度障がい者福祉関連施策【実績】・令和5年度障がい者福祉関連施策【計画】

〔単位：千円〕

No.	施策の柱	事業名	担当課名	①R4年度 当初予算	②R4年度 決算	③R5年度 当初予算	R4年度事業の成果	R5年度事業の内容
44	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	特別障がい者手当等給付 事業	障がい福祉課 医療福祉係	255,000	256,246	259,000	受給者数:994人	在宅の重度障がい者(児)で、日常生活において常時特別の介護を必要とする人に手当を支給する。
45	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	重度障がい者介護金支給 事業	障がい福祉課 医療福祉係	140,000	13,793	2,500	受給者数:396人(R5.3月末)	在宅の重度障がい者と生計を共にし、介護している者に手当を支給することにより介護に要する費用の軽減を図るとともに、その家庭の福祉の向上を図る。
46	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	重度身体障がい者福祉電 話料金助成事業	障がい福祉課 医療福祉係	47	43	47	設置台数:2台(R5.3月末)	外出困難な在宅の重度障がい者の連絡手段を確保するため、福祉電話を貸与し基本料金を助成する。
47	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	地域活動支援センター I 型事業【再掲】	障がい福祉課 生活支援係	25,200	25,200	25,200	延べ利用者数:9,658人 延べ相談件数:4,375件 延べピア相談:123件(ピアスタッフによる活動)	障がい者を通わせ、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を提供することに加え、障がい者自らがピアスタッフとして障がい者やその家族の悩みを共有することで、障がい者やピアスタッフ自身の自立や社会参加の促進を図る。
48	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	障がい者基幹相談支援・虐 待防止センター事業【再 掲】	障がい福祉課 生活支援係	123,000	117,148	129,500	延べ総合相談支援件数:8,864件 巡回支援専門員による延べ相談支援件数:229件	障がい児・者、またはその疑いのある者が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう利用者の状況等に応じた支援を実施する。また、障がい者等の福祉の増進を図るための取り組みや障がい者等の虐待の防止及びその早期発見のための関係機関との連絡調整その他の障がい者等の権利擁護のための必要な援助を行う。
49	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	軽度・中等度難聴児補聴器 購入費等助成事業	障がい福祉課 生活支援係	600	593	600	購入:6件 修理:2件	身体障がい者手帳の交付対象とならない軽度または中等度の難聴児の言語能力の発達やコミュニケーション能力の向上等を図ることを目的に、補聴器の購入及び修理費用の一部を助成する。
50	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	補装具費支給事業	障がい福祉課 生活支援係	110,000	107,646	110,000	支給決定件数 障がい者:896件(うち購入602件) 障がい児:309件(うち購入226件)	障がい者が日常生活を送る上で必要な移動等の確保や、就労場面における能率の向上を図ること及び障がい児が将来、社会人として自立生活するための素地を育成助長することを目的として、身体機能を補完・代替する用具の購入又は修理に要した費用の一部又は全部を支給する。
51	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	視覚障がい者鍼灸マッ サージ業支援事業	障がい福祉課 生活支援係	400	100	400	設備更新:1件	視覚障がい者の施術業の奨励と育成を図り、福祉の増進に資することを目的として行う鍼灸マッサージ業における施術室の新規開設又は開設後の施術用治療器整備に要した費用の一部を助成する。

【様式1】令和4年度障がい者福祉関連施策【実績】・令和5年度障がい者福祉関連施策【計画】

〔単位：千円〕

No.	施策の柱	事業名	担当課名	①R4年度当初予算	②R4年度決算	③R5年度当初予算	R4年度事業の成果	R5年度事業の内容
52	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	日常生活用具給付事業	障がい福祉課 生活支援係	111,000	112,584	112,000	決定件数:10,062件 小児慢性特定疾患児決定件数:7件	障がい児・者および難病患者等に対して日常生活用具を給付することにより、日常生活の便宜やその福祉の増進を図る。
53	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	福祉機器等リサイクル推進事業	障がい福祉課 生活支援係	2,410	2,410	2,410	受領件数:153件 提供件数:140件	市民より不要となった車椅子やベッド等の福祉機器等を譲り受け、消毒及び必要な修理を行い、福祉機器購入助成を受けることができない障がい者等に提供を行う。(消毒費・運搬費等の自己負担あり)
54	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	自立支援給付等審査支払事務委託事業	障がい福祉課 審査給付係	12,600	13,990	13,900	宮崎県国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金へ委託して実施。	障がい者自立支援法(H24～障がい者総合支援法)の規定により、平成19年10月から障がい福祉サービス費等の支払事務を国民健康保険団体連合会に委託。
55	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	障がい福祉サービス事業 (生活介護)	障がい福祉課 審査給付係	2,595,384	2,880,555	2,758,124	延べ利用者数:12,224人、実利用者数:1,072人	障がい者支援施設等において、常に介護を必要とする障がい者に対し、昼間、入浴、排せつ、食事の介護等を行うとともに生産活動の機会を提供する。
56	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	障がい福祉サービス事業 (施設入所支援)	障がい福祉課 審査給付係	649,345	729,616	699,942	延べ利用者数:5,109人、実利用者数:447人	障がい者支援施設において、主として夜間に入浴、排せつ又は食事の介護、生活等に関する相談及び助言その他の必要な日常生活上の支援を行う。
57	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	障がい福祉サービス事業 (就労移行支援)	障がい福祉課 審査給付係	394,989	431,819	439,912	延べ利用者数:2,583人、実利用者数:372人	一般企業等への就労を希望する65歳未満の障がい者に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う。
58	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	障がい福祉サービス事業 (就労継続支援)	障がい福祉課 審査給付係	2,036,964	2,178,744	2,069,874	延べ利用者数:16,825人、実利用者数:1,713人	一般企業等での就労が困難な障がい者に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う。
59	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	障がい福祉サービス事業 (自立訓練)	障がい福祉課 審査給付係	142,129	128,360	112,118	延べ利用者数:1,039人、実利用者数:160人	自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練を行う。

【様式1】令和4年度障がい者福祉関連施策【実績】・令和5年度障がい者福祉関連施策【計画】

〔単位：千円〕

No.	施策の柱	事業名	担当課名	①R4年度 当初予算	②R4年度 決算	③R5年度 当初予算	R4年度事業の成果	R5年度事業の内容
60	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	障がい福祉サービス事業 (共同生活援助(グループホーム))	障がい福祉課 審査給付係	746,908	822,952	892,547	延べ利用者数:4,638人、実利用者数:444人	地域で共同生活を営むのに支障のない障がい者に対し、主として夜間において、共同生活を営むべき住居において相談その他の日常生活上の援助を行う。
61	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	障がい福祉サービス事業 (相談支援)	障がい福祉課 審査給付係	198,344	212,570	207,310	延べ利用者数:13,287人、実利用者数:4,064人	居宅介護などの障がい福祉サービスを利用する障がい者に対し、サービス等利用計画の作成を行う。
62	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	障がい児通所支援事業 (児童発達支援)	障がい福祉課 審査給付係	501,821	470,878	532,311	延べ利用者数:2,563人、実利用者数:317人	未就学の障がい児に対し、日常生活における基本的な動作の指導や知識技能の付与、集団生活への適応訓練を行う。
63	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	障がい児通所支援事業 (放課後等デイサービス)	障がい福祉課 審査給付係	1,569,608	1,712,179	1,717,459	延べ利用者数:12,327人、実利用者数:1,265人	就学中の障がい児に対し、授業の終了後又は休業日に、生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進などを行う。
64	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	障がい児通所支援事業 (障がい児相談支援)	障がい福祉課 審査給付係	60,410	67,724	76,055	延べ利用者数:3,956人、実利用者数:1,494人	児童発達支援や放課後等デイサービスなどの障がい児通所支援を利用する障がい児に対し、障がい児支援利用計画の作成を行う。
65	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	障がい児通所支援事業 (保育所等訪問支援)	障がい福祉課 審査給付係	64,870	32,129	30,830	延べ利用者数:666人、実利用者数:90人	保育所等を訪問し、障がい児に対して、障がい児以外の児童との集団生活への適応のための専門的な支援その他必要な支援を行う。
66	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	地域生活支援事業「必須」 (外出介護)	障がい福祉課 審査給付係	105,408	120,407	113,408	延べ利用者数:4,625人、実利用者数:558人	障がい者等が円滑に外出することができるよう、ガイドヘルパーを派遣して障がい者等の外出を支援する。
67	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	地域生活支援事業「必須」 (地域活動支援センターⅡ型)	障がい福祉課 審査給付係	37,573	38,416	36,097	延べ利用者数:343人、実利用者数:29人	障がい者等に日常生活における基本的な動作や集団生活への適応訓練及び自立促進や生活の質の向上を図るための創作的活動・機能訓練を行う。

【様式1】令和4年度障がい者福祉関連施策【実績】・令和5年度障がい者福祉関連施策【計画】

〔単位：千円〕

No.	施策の柱	事業名	担当課名	①R4年度当初予算	②R4年度決算	③R5年度当初予算	R4年度事業の成果	R5年度事業の内容
68	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	地域生活支援事業「選択」 (訪問入浴サービス)	障がい福祉課 審査給付係	57,660	36,024	35,523	延べ利用者数:407人、実利用者数:39人	家庭において入浴することが困難な重度障がい児・者に対し、入浴車を派遣し、入浴サービスを行う。
69	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	地域生活支援事業「選択」 (日中一時支援)	障がい福祉課 審査給付係	229,359	272,553	254,972	延べ利用者数:6,009人、実利用者数:693人	日中に障がい児・者の一時的な見守り及び活動の場の確保並びに日常的な介護者の一時的な休息の確保等の支援を行う。
70	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	障がい福祉サービス事業 (居宅介護)	障がい福祉課 審査給付係	1,271,954	1,323,594	1,407,115	延べ利用者数:8,360人、実利用者数:855人	在宅の障がい児・者のいる家庭にホームヘルパーを派遣し、自宅で入浴、排せつ、食事の介護等を行う。
71	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	障がい福祉サービス事業 (重度訪問介護)	障がい福祉課 審査給付係	327,078	345,268	387,011	延べ利用者数:321人、実利用者数:30人	重度の肢体不自由者で、常に介護を必要とする人にホームヘルパーを派遣し、自宅で、入浴、排せつ、食事の介護、外出時における移動支援などを行う。
72	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	障がい福祉サービス事業 (同行援護)	障がい福祉課 審査給付係	136,336	177,260	180,091	延べ利用者数:2,305人、実利用者数:226人	重度の視覚障がいにより移動に著しい困難を有する障がい者にヘルパーを派遣し、移動時及びそれに伴う外出先において必要な支援・援助を行う。
73	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	障がい福祉サービス事業 (行動援護)	障がい福祉課 審査給付係	764	1,350	807	延べ利用者数:18人、実利用者数:2人	行動上著しい困難を有し、常に介護を必要とする人に、行動する際に生じ得る危険を回避するために必要な援護や外出時における移動支援などを行う。
74	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	障がい福祉サービス事業 (短期入所)	障がい福祉課 審査給付係	198,038	250,764	229,491	延べ利用者数:3,000人、実利用者数:430人	介護者の都合により障がい児・者が居宅で介護を受けることができない場合、宿泊を伴う一時的な預かりを行う。
75	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	障がい福祉サービス事業 (療養介護)	障がい福祉課 審査給付係	256,195	275,727	330,650	延べ利用者数:1,037人、実利用者数:91人	医療と常時介護を必要とする人に、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活の世話を行う。

【様式1】令和4年度障がい者福祉関連施策【実績】・令和5年度障がい者福祉関連施策【計画】

〔単位：千円〕

No.	施策の柱	事業名	担当課名	①R4年度当初予算	②R4年度決算	③R5年度当初予算	R4年度事業の成果	R5年度事業の内容
76	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	障がい福祉サービス事業 (就労定着支援)	障がい福祉課 審査給付係	15,011	14,006	23,023	延べ利用者数:470人、実利用者数:58人	就労に伴う生活面の課題に対応できるよう、事業所・家族との連絡調整等の支援を一定の期間にわたり行う。
77	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	障がい児通所支援事業 (居宅訪問型児童発達支援)	障がい福祉課 審査給付係	3,291	0	3,345	延べ利用者数:0人、実利用者数:0人	重度の障害等の状態にある障害児であって、障害児通所支援を利用するために外出することが著しく困難な障害児に発達支援が提供できるよう、障害児の居宅を訪問して発達支援を行う。
78	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	障がい者総合支援福祉サービス事業	障がい福祉課 認定サービス係	16,700	14,550	16,600	障がい程度区分認定審査会の開催。 開催:67回 審査件数:1,174件	宮崎市障がい支援区分認定審査会を運営し、障がい支援区分の認定を行う。
79	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	医療的ケア児在宅レスパイト事業	障がい福祉課 生活支援係	0	0	6,000	-	在宅の医療的ケア児の看護や介護を行う家族の負担軽減を図るため、医療保険の適用を超える自宅利用や医療保険の適用外となる自宅以外での訪問看護を提供する。
80	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	生活支援配食サービス事業	地域包括ケア推進課	36,931	27,581	37,455	見守りや軽度の支援を必要とする高齢者等を対象に実施。 年度未登録者数:144人 延べ配食数:32,084食	在宅で生活する概ね65歳以上の高齢者及びそれに準ずる者で見守りや声掛け、軽度な支援が必要な高齢者にサービスを提供することにより、被保険者が要介護状態となることの予防や要介護状態等にある場合も重度化を防ぎ、もって在宅生活の維持継続と自立支援に資する。
81	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	ひとり親家庭等医療費助成事業	子育て支援課	240,000	269,979	250,000	ひとり親家庭等医療費助成資格世帯数 5,101世帯、受給資格者数 12,487人、助成件数 98,481件(令和5年3月31日現在)	ひとり親家庭(父又は母と生計を同じくしていない家庭若しくは父又は母が精神又は身体の障がいにより長期にわたって労働能力を失っている家庭)の医療費の一部を助成(保険診療の自己負担額から1人月額1,000円を控除した額)することにより、ひとり親家庭の健康増進を図る。令和2年4月から小中学生は自己負担額を無料とし、全額助成している。
82	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	児童扶養手当給付事業	子育て支援課	2,269,082	2,235,728	2,292,373	児童扶養手当受給権者 4,765人、受給者 4,240人(令和5年3月31日現在)	父又は母と生計を同じくしていない児童(18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者。特別児童扶養手当を受給している障がい児は20歳未満)を監護・養育している人に手当を支給し、児童の福祉の増進を図る。
83	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	「家庭ごみ有料化」に伴う一般廃棄物処理手数料の減免	環境業務課	経費なし	経費なし	経費なし	一般廃棄物処理手数料減免認定世帯数39世帯。	家庭ごみ有料化導入に当たり、低所得世帯で所定の条件に該当する世帯に対し、「宮崎市指定ごみ袋」の一部支給を行う。

【様式1】令和4年度障がい者福祉関連施策【実績】・令和5年度障がい者福祉関連施策【計画】

〔単位：千円〕

No.	施策の柱	事業名	担当課名	①R4年度 当初予算	②R4年度 決算	③R5年度 当初予算	R4年度事業の成果	R5年度事業の内容
84	基本目標2 【施策の柱(2)】 福祉サービスの充実	軽自動車税(種別割)減免	市民税課	経費なし	経費なし	経費なし	減免件数:4,619台	自立した日常生活又は社会生活ができるよう、障がい児・者が利用する軽自動車等の税金を免除する。

【様式1】令和4年度障がい者福祉関連施策【実績】・令和5年度障がい者福祉関連施策【計画】

〔単位:千円〕

No.	施策の柱	事業名	担当課名	①R4年度当初予算	②R4年度決算	③R5年度当初予算	R4年度事業の成果	R5年度事業の内容
85	基本目標2 【施策の柱(3)】 医療体制の充実	重度心身障がい者医療費 助成事業	障がい福祉課 医療福祉係	947,000	893,548	930,000	重度心身障がい者(児)に対し、医療費を助成。 資格者:8,184人 助成延べ人数:80,996人	重度の障がい児(者)に対し、医療費の一部を助成することにより保健の向上及び福祉増進を図る。
86	基本目標2 【施策の柱(3)】 医療体制の充実	更生医療給付事業	障がい福祉課 医療福祉係	930,000	825,589	850,000	更生医療受給者の医療費負担を軽減した。 給付決定者数:1,771人	身体障がい者の日常生活力の回復を図ることを目的として、障がいを取り除いたり、程度を軽減したりする医療費の全部または一部負担を行う。
87	基本目標2 【施策の柱(3)】 医療体制の充実	依存症関連問題改善活動 支援事業	障がい福祉課 生活支援係	1,350	400	1,800	依存症に対する理解を深め、適切な治療や支援、地域での生活を促進するため、民間団体が取り組む依存症についての周知活動等にかかる費用を助成した。 情報提供・・・1件 200千円 普及啓発活動・・・1件 200千円 ※R4はR4.6月議会のため、9ヶ月予算	アルコール関連問題、薬物依存症及びギャンブル等依存症の理解を深め、適切な治療や支援、地域での生活を促進するため、民間団体が取り組む依存症についての周知、啓発、相談にかかる費用を助成する。
88	基本目標2 【施策の柱(3)】 医療体制の充実	宮崎市総合福祉保健センター指定管理事業	福祉総務課	87,604	87,604	87,604	令和4年度実績 施設利用者延べ人数:22,240人、実利用者数:不明 障がい者浴室利用人数:1,280人 機能訓練室利用人数:3,588人	地域福祉活動の推進や、健康管理意識の啓発、また、障がい者・高齢者等の福祉の増進を図るため、これらの業務に広く精通している指定管理者により、施設の管理運営を行う。
89	基本目標2 【施策の柱(3)】 医療体制の充実	妊産婦・新生児訪問事業	子ども家庭支援課	6,900	6,179	7,200	訪問指導延べ人数:4,337人、実利用者数:3,466人 ※親子保健課と地域保健課の実績の合算	妊産婦・乳幼児の健康や育児に関する情報提供、育児不安の軽減等を目的として、妊産婦・新生児等の訪問指導を実施。
90	基本目標2 【施策の柱(3)】 医療体制の充実	乳幼児発達相談事業	親子保健課	2,200	1,538	2,000	乳幼児発達相談(すこやかひろば) 実施回数:24回 延べ人数:259人、 実利用者数:185人 健診事後教室(ちびっこランド) 実施回数:32回 延べ人数:285人、 実利用者数:69人	発育・発達に遅れ等がみられる乳幼児に対して相談事業や支援を行う。
91	基本目標2 【施策の柱(3)】 医療体制の充実	小児慢性特定疾病支援事業	親子保健課	175,000	170,336	175,000	○医療費助成 受給者証交付件数 新規(転入含む):108件 更新 :620件 ○自立支援事業 相談支援 実人数:102人、延べ人数:159人 手帳交付者数:104人	小児慢性特定疾病にかかっていることにより、長期にわたり療養を必要とする児童の健全な育成を図るため、児童福祉法に基づき、当該疾病の治療研究に必要な医療費の一部を助成する。また、小児慢性特定疾病児童等自立支援員を配置し、児童及びその家族からの相談に応じ関係機関との連絡調整を行い、療養生活の質の向上を図る。
92	基本目標2 【施策の柱(3)】 医療体制の充実	宮崎市総合発達支援センター指定管理料	親子保健課	458,279	443,396	495,418	延べ利用者数 診療部:21,814人 通所部:11,725人	障がいの早期発見及び早期療育と在宅の障がい児(者)を支援するために、円滑な管理運営を行う。

【様式1】令和4年度障がい者福祉関連施策【実績】・令和5年度障がい者福祉関連施策【計画】

〔単位：千円〕

No.	施策の柱	事業名	担当課名	①R4年度当初予算	②R4年度決算	③R5年度当初予算	R4年度事業の成果	R5年度事業の内容
93	基本目標2 【施策の柱(3)】 医療体制の充実	育成医療給付事業	親子保健課	10,000	4,996	8,000	身体に障がい等がある児童又は同程度の障がいを有する児童で、その進行防止や現状改善の見込みがある者に対して、必要な医療費の給付を行った。 給付決定件数：72件	身体に障がいのある児童に対し、生活の能力を得るために必要な医療費の給付を行う。
94	基本目標2 【施策の柱(3)】 医療体制の充実	未熟児等養育医療事業	親子保健課	23,000	21,955	22,500	身体の発育が未熟なまま出生した新生児に対し、入院養育に必要な医療費の給付を行った。 給付決定件数：94件	入院することを必要とする未熟児に対し、その養育に必要な医療費の給付を行う。
95	基本目標2 【施策の柱(3)】 医療体制の充実	未熟児障がい児等支援事業	親子保健課	100	100	100	・未熟児等支援教室 実施回数：5回 参加延人数 親：21人、子：20人 実利用者数 親：11人、子：10人 ・長期療養児交流会 実施回数：2回 参加延人数：16人、実利用者数：11人	早産・低出生体重児や長期に治療を必要とする児とその保護者に交流の場を提供し、専門職による相談・支援を行う。
96	基本目標2 【施策の柱(3)】 医療体制の充実	結核予防事業	健康支援課	34,100	28,163	別事業へ統合	総受診者数：18,793人 車椅子検診を実施(地区巡回では、リフト付検診車で巡回する日を設けている。)	40歳以上の市民を対象に、地区巡回検診や市総合福祉保健センター等でのフリー検診を実施し、結核の予防を図る。
97	基本目標2 【施策の柱(3)】 医療体制の充実	口腔保健支援センター委託業務	健康支援課	6,000	6,000	6,000	・障がい者施設巡回口腔ケア指導 施設数：3施設、利用者数：延べ178人 ・障がい者施設健診 施設数：14施設、利用者数：延べ250人	障がい者施設に出向き、口腔保健指導や個別歯磨き指導を実施する。また、歯科疾患の早期発見を目的に歯科健診を行い、受診勧奨を実施する。

【様式1】令和4年度障がい者福祉関連施策【実績】・令和5年度障がい者福祉関連施策【計画】

〔単位：千円〕

No.	施策の柱	事業名	担当課名	①R4年度当初予算	②R4年度決算	③R5年度当初予算	R4年度事業の成果	R5年度事業の内容
98	基本目標2 【施策の柱(4)】 災害対策等の推進	見守りネット台帳整備補助事業	福祉総務課	1,000	1,000	1,000	市社会福祉協議会が行っている、各地区に住んでいる障がい者・高齢者等の社会的弱者の状況を把握しておくための見守りネット台帳の整備事業を支援した。 令和4年度登録数：5,867名	安否確認や生活支援が必要な在宅の障がい者・高齢者等の現状を民生委員・児童委員による訪問により把握し、データベース化している台帳整備事業を支援する。
99	基本目標2 【施策の柱(4)】 災害対策等の推進	災害情報配信事業	危機管理課	5000	4,875	0	災害時において、迅速かつ確実な情報伝達手段を確保するため、コミュニティFMと連携し情報を配信する体制を構築するとともに、情報を受信するため防災ラジオを146台販売した。	災害時において、迅速かつ確実な情報伝達手段を確保するため、情報を受信するための防災ラジオの貸出、販売を行う。
100	基本目標2 【施策の柱(4)】 災害対策等の推進	宮崎市地域防災計画見直し事業	危機管理課	0	0	0	地域防災計画の見直しを実施。	「要配慮者対策」を災害時に効果的に実施できるよう、適宜見直し作業を行う。
101	基本目標2 【施策の柱(4)】 災害対策等の推進	防災対策費(防災メール配信システム利用料)	危機管理課	1,654	965	0	市民へ気象情報等を確実に提供するため、「宮崎市防災情報メール配信システム」を活用し、迅速に伝達するとともに、災害時配備職員への情報伝達、招集等も行った。(R4.9月末まで)	-
102	基本目標2 【施策の柱(4)】 災害対策等の推進	防災対策費(電話・FAX情報発信サービス利用料)	危機管理課	198	249	0	防災情報入手が困難な高齢者等に、自宅の固定電話や携帯電話、FAXに災害情報を配信した。 また、イベントや市広報みやざきなどで啓発を行った。	-
103	基本目標2 【施策の柱(4)】 災害対策等の推進	防災対策費(防災情報発信サービス利用料)	危機管理課	1,802	1,857	1,815	職員招集メールサービス、防災メールサービスを新サービスに移行し、防災メールは外国人向けの多言語版の配信を開始した。また、市公式SNSや市HP等とも連携し一斉同報配信を可能とした。 防災情報配信手段について、各イベントや市広報みやざき、宮崎市内の各大学へ啓発を行った。	防災情報を各メディアへ一斉配信し、迅速かつ確実な情報伝達を行う。 防災アプリの普及や様々な防災情報配信手段について、各イベントや市広報みやざきなどを活用し周知・啓発を行う。
104	基本目標2 【施策の柱(4)】 災害対策等の推進	大規模災害時備蓄品整備事業	危機管理課	10,200	10,475	10,200	災害時の避難者等の生活を支援するため、南海トラフ巨大地震を想定した「宮崎市備蓄基本計画」に基づき、非常食や飲料水等を市全域の備蓄倉庫等へ分散備蓄を行った。	災害時の避難者等の生活を支援するため、南海トラフ巨大地震を想定した「宮崎市備蓄基本計画」に基づき、非常食や飲料水、液体ミルク等を整備する。
105	基本目標2 【施策の柱(4)】 災害対策等の推進	総合防災訓練事業	危機管理課	4,500	4,500	1,380	防災関係機関相互の連携・協力体制の強化や、市民の防災意識の高揚を図るため、令和5年1月29日に大淀川河川敷を会場として、救急救助訓練などの防災関係機関(33団体参加)による3年に1度の総合防災訓練を実施した。	防災関係機関相互の連携・協力体制の強化や、市民の防災意識の高揚を図るため、令和5年9月2日に市総合体育館をメイン会場、宮崎港小学校をサテライト会場として、避難訓練や防災展示などの防災訓練を防災関係機関の協力のもと実施する。また、沿岸部の自治会においては自治会ごとに避難訓練を実施する。

【様式1】令和4年度障がい者福祉関連施策【実績】・令和5年度障がい者福祉関連施策【計画】

〔単位：千円〕

No.	施策の柱	事業名	担当課名	①R4年度当初予算	②R4年度決算	③R5年度当初予算	R4年度事業の成果	R5年度事業の内容
106	基本目標2 【施策の柱(4)】 災害対策等の推進	防災情報啓発事業	危機管理課	2,600	2,596	2,390	市民の防災意識の向上を図るため、宮崎ケーブルテレビ(11チャンネル)及び宮崎サンシャインエフエム(76.1MHz)を活用し、防災情報番組を定期的に放送した。また、防災意識の醸成を図るため、防災ハンドブックの更新や、一定の年数が経過した避難所案内板の改修を行った。	市民の防災意識の向上を図るため、宮崎ケーブルテレビ(11チャンネル)及び宮崎サンシャインエフエム(76.1MHz)を活用し、防災情報番組を定期的に放送する。防災ハンドブックの印刷及び周知を行う。
107	基本目標2 【施策の柱(4)】 災害対策等の推進	災害ボランティアセンター 設置・運営支援事業	文化・市民活動課	550	550	550	災害時ボランティアコーディネーター養成講座:4回 災害ボランティア設置・運営検討会議:3回 災害ボランティア設置・運営訓練:1回 資機材点検:2回	災害時に集まったボランティアに対応するため、災害時ボランティアセンター設置・運営マニュアルを策定した。その具現化のため、市民向け災害ボランティアコーディネーター養成講座の実施や災害ボランティアセンター支援体制検討会議(市、市社協、SVCみやざき、宮崎文化本舗)を支援する。
108	基本目標2 【施策の柱(4)】 災害対策等の推進	災害時救援ボランティア コーディネーターみやざき 補助事業	文化・市民活動課	660	660	660	SVCみやざき会員のスキルアップ研修:1回 ※コロナのため、予定していた内1回中止 全体会による訓練:3回 ※コロナのため、予定していた内1回中止 災害時の参集名簿の作成	災害ボランティアセンターの運営とボランティア受け入れ等の活動を円滑に実施するため、①SVCみやざき会員のスキルアップのための研修事業、②災害時参集名簿の作成、③全体会による訓練を実施する。
109	基本目標2 【施策の柱(4)】 災害対策等の推進	災害情報の配信	指令課	23	23	23	聴覚障がい者で災害発生時の情報を即座に入手することが困難な方に、災害情報(火災・地震・気象情報)を携帯電話の電子メールに配信した。	聴覚障がい者で災害発生時の情報を即座に入手することが困難な方に、災害情報(火災・地震・気象情報)を携帯電話の電子メールに配信する。
110	基本目標2 【施策の柱(4)】 災害対策等の推進	障がい者119番通報事業	指令課	132	132	132	聴覚または言語等に障がいがあり音声(肉声)による119番通報が困難な方が、スマートフォン等を利用してインターネットから通報することができるシステム(NET119)を導入した。	聴覚または言語等に障がいがあり音声(肉声)による119番通報が困難な方が、スマートフォン等を利用してインターネットから通報することができるシステム(NET119)の適正管理及び保守を行う。

【様式1】令和4年度障がい者福祉関連施策【実績】・令和5年度障がい者福祉関連施策【計画】

〔単位：千円〕

No.	施策の柱	事業名	担当課名	①R4年度当初予算	②R4年度決算	③R5年度当初予算	R4年度事業の成果	R5年度事業の内容
111	基本目標3 【施策の柱(1)】 外出支援・情報コミュニケーションの促進	情報保障・コミュニケーション支援事業	障がい福祉課生活支援係	16,383	16,019	20,678	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障がい者社会参加支援事業(各種教室等実施回数:61回、参加者:499人) ・視覚障がい者相談事業(相談件数:407件) ・手話通訳者・要約筆記者派遣事業(手話通訳者延べ利用者数:362人、延べ通訳件数:689件 要約筆記者延べ利用者数:29人、延べ要約件数:47件) ・手話通訳者設置事業(活動件数:605件) ・手話ビデオ等作製事業(作製本数:535本、貸出件数:331件) ・手話奉仕員等養成事業(修了者数:95人) ・要約筆記者養成事業(受講者数:29人) ・コミュニケーションボード配付(避難所配置職員への説明) ・聴覚障がい者支援事業(支援件数:95件) 	意思疎通を図るうえで困難を伴う障がい者等が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるようにするために手話通訳者や要約筆記者等を養成し、障がい者等とその他の者の意思疎通を支援する手話通訳者、要約筆記者等の派遣等を行う。 また、視覚障がい者等の交流、余暇活動の質の向上、体力増進等に資するためのレクリエーション活動等を行うことや聴覚障がい者等やその家族が互いの悩みを共有するなど地域住民等が自発的に行う活動等への支援を行うとのほか、文字による情報入手が困難な障がい者等のために、地域生活を営む上で必要な情報を提供することにより障がい者等の社会参加を促進する。 また、手話通訳者等を設置することで視覚あるいは聴覚障がい者等に対する相談・生活支援を行う。
112	基本目標3 【施策の柱(1)】 外出支援・情報コミュニケーションの促進	腎臓機能障がい者通院費助成事業	障がい福祉課生活支援係	4,600	4,306	4,400	タクシー利用券交付者数:438人 ガソリン利用券交付者数:264人	在宅の腎臓機能障がい児・者及び家族の経済的負担の軽減を図るため、通院に利用するためのタクシー券又はガソリン券を交付する。
113	基本目標3 【施策の柱(1)】 外出支援・情報コミュニケーションの促進	身体障がい者自動車運転免許取得・改造助成事業	障がい福祉課生活支援係	1,200	830	1,200	免許取得助成件数:2件 自動車改造助成件数:7件	身体障がい者に対して自動車運転免許の取得及び自動車の改造に要する費用の一部を助成することにより、身体障がい者の社会参加促進を図る。
114	基本目標3 【施策の柱(1)】 外出支援・情報コミュニケーションの促進	福祉有償運送運営協議会運営事業	障がい福祉課生活支援係	56	24	56	開催回数:2回	公共交通機関の利用による移動が困難な障がい者等を対象として実施を希望するNPO等によるボランティア輸送(有償運送)の申請団体に関して、登録に先だち必要とされる協議の場を開催する。
115	基本目標3 【施策の柱(1)】 外出支援・情報コミュニケーションの促進	重度障がい者福祉タクシー料金等助成事業	障がい福祉課生活支援係	42,000	39,102	39,000	タクシー利用券交付者数:3,362人 ガソリン利用券交付者数:1,882人	重度の障がい者を有する有する対象者に対し、タクシー利用料金またはガソリン購入費用の一部を助成することにより、日常生活の利便と社会活動の範囲の拡大を図る。
116	基本目標3 【施策の柱(1)】 外出支援・情報コミュニケーションの促進	重度身体障がい者移動支援事業	障がい福祉課生活支援係	3,500	3,430	3,500	延べ利用件数:428件 登録者数:45人 登録ボランティア数:28人	一般の交通手段の利用が困難な住所身体障がい者に対し、住民参加型の移送サービスを行う。
117	基本目標3 【施策の柱(1)】 外出支援・情報コミュニケーションの促進	福祉バス運行事業	障がい福祉課生活支援係	3,800	3,272	3,800	延べ利用者数:889人 運行回数:61回	外出が困難な在宅の障がい者の福祉の増進を目的として、障がい者団体等が実施する活動に対し、福祉バスを運行する。

【様式1】令和4年度障がい者福祉関連施策【実績】・令和5年度障がい者福祉関連施策【計画】

〔単位：千円〕

No.	施策の柱	事業名	担当課名	①R4年度当初予算	②R4年度決算	③R5年度当初予算	R4年度事業の成果	R5年度事業の内容
118	基本目標3 【施策の柱(1)】 外出支援・情報コミュニケーションの促進	重度障がい者等就労・修学支援事業	障がい福祉課 認定サービス係	0	678	4,400	重度障がい者等就労支援利用者:1名(R4.7~)	障がい者の自立や社会参加の促進を図り、重度障がい者等の就労や修学の支援を充実させるため、通勤時や職場等における、座位保持、体位変換、トイレ介助等の支援を行う。
119	基本目標3 【施策の柱(1)】 外出支援・情報コミュニケーションの促進	点字広報及び声の広報	秘書課	1,290	1,290	1,290	点字広報とCDによる声の広報を毎月発行した。 点字広報:100部 声の広報:80枚(CD:80枚)	点字を解読できる視覚障がい者を対象に「点字広報みやざき」を、また、点字を解読できない視覚障がい者を対象にCDによる声の広報を毎月発行する。
120	基本目標3 【施策の柱(1)】 外出支援・情報コミュニケーションの促進	県知事選挙事業	選挙管理委員会 事務局	経費なし	経費なし	経費なし	-	コミュニケーションボード、耳マークを各投票所に設置した。 投票支援カードをホームページに掲載。 期日前投票所のバリアフリー情報をホームページに掲載。
121	基本目標3 【施策の柱(1)】 外出支援・情報コミュニケーションの促進	県議会議員選挙事業	選挙管理委員会 事務局	経費なし	経費なし	経費なし	-	コミュニケーションボード、耳マークを各投票所に設置した。 投票支援カードをホームページに掲載。 期日前投票所のバリアフリー情報をホームページに掲載。
122	基本目標3 【施策の柱(1)】 外出支援・情報コミュニケーションの促進	市議会議員選挙事業	選挙管理委員会 事務局	経費なし	経費なし	経費なし	-	コミュニケーションボード、耳マークを各投票所に設置した。 投票支援カードをホームページに掲載。 期日前投票所のバリアフリー情報をホームページに掲載。

【様式1】令和4年度障がい者福祉関連施策【実績】・令和5年度障がい者福祉関連施策【計画】

〔単位：千円〕

No.	施策の柱	事業名	担当課名	①R4年度当初予算	②R4年度決算	③R5年度当初予算	R4年度事業の成果	R5年度事業の内容
123	基本目標3 【施策の柱(2)】 就労支援の充実	障がい者就労事業所魅力 アップ応援事業	障がい福祉課 生活支援係	4,800	4,800	4,800	登録事業所数：36事業所 製品の販売額：2,489,740円 業務の請負額：14,581,205円	障がい者の雇用安定や工賃向上を図るため、障がい者を雇用する事業所間の連携強化や販売力の向上、請負業務の受注促進等を行う団体の運営費の一部を助成する。
124	基本目標3 【施策の柱(2)】 就労支援の充実	重度障がい者等就労・修学 支援事業[再掲]	障がい福祉課 認定サービス係	0	678	4,400	重度障がい者等就労支援 利用者：1名(R4.7～)	障がい者の自立や社会参加の促進を図り、重度障がい者等の就労や修学の支援を充実させるため、通勤時や職場等における、座位保持、体位変換、トイレ介助等の支援を行う。
125	基本目標3 【施策の柱(2)】 就労支援の充実	市職員及び会計年度任用 職員への採用	人事課	経費なし	経費なし	経費なし	・障がい者を対象とした試験を実施した。 ・正職員2名を採用した。 ・会計年度任用職員19名を採用した。	障害者の雇用の促進等に関する法律を遵守しながら、障がい者の雇用に努める。
126	基本目標3 【施策の柱(2)】 就労支援の充実	宮崎テクノリサーチパーク 交流研修センター運営費	企業立地推進課	130	141	130	テクノリサーチパーク交流研修センターの管理運営業務のうち、清掃業務をNPO法人チームさどわらに委託。	テクノリサーチパーク交流研修センターの管理運営業務のうち、清掃業務を、NPO法人チームさどわらに委託。
127	基本目標3 【施策の柱(2)】 就労支援の充実	花と緑のまちづくり推進 事業	景観課	1,583	1,507	1,146	公園への花の植栽および管理業務の委託	公園への花の植栽および管理業務の委託
128	基本目標3 【施策の柱(2)】 就労支援の充実	リサイクル推進事業	環境政策課	480	240	480	はがきづくり教室(6回)、廃油キャンドルづくり教室(6回)実施。講師：こすもす(社会福祉法人げんき)	ごみ減量と再資源化の意識の高揚を図るため、「廃油キャンドルづくり教室」と「はがきづくり教室」を登録団体「社会福祉法人げんき こすもす」に講師派遣し、市立小学校等で実施している。
129	基本目標3 【施策の柱(2)】 就労支援の充実	環境美化ボランティア袋等 の製造管理委託	環境業務課	1,578	1,578	1,650	環境美化ボランティア袋の製造及び在庫管理を委託した。	環境美化ボランティア袋の製造及び在庫管理を委託する。
130	基本目標3 【施策の柱(2)】 就労支援の充実	「環境美化の日」用ごみ袋 の製造委託	環境業務課	156	0	終了	令和4年度から環境美化の日専用ごみ袋は作成しないこととした。	令和4年度以降環境美化の日専用ごみ袋は作成しないこととした。

【様式1】令和4年度障がい者福祉関連施策【実績】・令和5年度障がい者福祉関連施策【計画】

〔単位：千円〕

No.	施策の柱	事業名	担当課名	①R4年度 当初予算	②R4年度 決算	③R5年度 当初予算	R4年度事業の成果	R5年度事業の内容
131	基本目標3 【施策の柱(2)】 就労支援の充実	障がい者の就労場所の提供	文化・市民活動課	経費なし	経費なし	経費なし	宮崎市民文化ホール及び宮崎市民プラザにおいて、障がい者の雇用の就労場所を提供できた。	宮崎市民文化ホール及び宮崎市民プラザ内の喫茶コーナーをノーマライゼーション実現のため、障がい者の就労の場として障がい者団体に提供する。
132	基本目標3 【施策の柱(2)】 就労支援の充実	障がい者の就労支援場所の提供	公園緑地課	10,755	10,755	10,755	宮崎市フェニックス自然動物園内の清掃作業等を障がい者団体に委託することにより就労支援を行った。 ※指定管理者の再委託業務	宮崎市フェニックス自然動物園内の清掃作業等を障がい者団体に委託することにより就労支援を行う。 ※指定管理者の再委託業務
133	基本目標3 【施策の柱(2)】 就労支援の充実	市場施設維持管理事業	市場課	120	120	130	中央卸売市場内の美化整備が図られ、就労の場を提供することができた。	中央市場内の清掃を行うなど就労の場を提供する。
134	基本目標3 【施策の柱(2)】 就労支援の充実	建設工事における等級格付の主観点加点	契約課	経費なし	経費なし	経費なし	市内623業者のうち、63業者で加点。	建設工事の等級格付における主観的項目の1つとして、障がい者雇用状況により加点(法定雇用率達成又は、雇用義務の無い事業者で障がい者を雇用している場合)。

【様式1】令和4年度障がい者福祉関連施策【実績】・令和5年度障がい者福祉関連施策【計画】

〔単位：千円〕

No.	施策の柱	事業名	担当課名	①R4年度当初予算	②R4年度決算	③R5年度当初予算	R4年度事業の成果	R5年度事業の内容
135	基本目標3 【施策の柱(3)】 教育・療育支援の充実	障がい児等療育支援事業	障がい福祉課 生活支援係	5,600	4,779	6,200	療育等支援延べ件数:665件	療育に関する専門的な支援を必要とする者等やその家族の地域での生活を支えるため、身近な地域で療育に関する支援、相談等が受けられる療育機能の充実を図る。
136	基本目標3 【施策の柱(3)】 教育・療育支援の充実	医療的ケア児等支援事業	障がい福祉課 生活支援係	9,200	9,200	14,500	連絡協議会等の開催数:年3回 コーディネーター配置(委託):1名(看護師)	人工呼吸器を装着している児童など日常生活を営むために医療を要する状態にある児童が、その心身の状況に応じた適切な保健、医療、福祉などの関連分野の支援を受けられるために、コーディネーターを配置し、相談支援や関係機関による会議等を実施する。
137	基本目標3 【施策の柱(3)】 教育・療育支援の充実	発達障がい児等早期支援強化事業	障がい福祉課 生活支援係	0	0	7,000	-	発達障がい等の診断を受ける前の期間に、相談支援専門員等の専門職員によるアセスメントやカウンセリングを実施することで、障がい児やその家族の不安解消を図り、早期支援及びその後の円滑な福祉サービス等の利用につなげる。
138	基本目標3 【施策の柱(3)】 教育・療育支援の充実	特別支援教育学び総合支援事業	学校教育課	143,500	130,566	150,000	発達障がいのある児童・生徒が円滑に学校生活を送るため、「スクールサポーター」を、下肢等に障害がある児童・生徒の身体介助のため「生活・学習アシスタント」を派遣した。 また、非常勤講師として特別支援学級の授業を行う「授業スタッフ」と特別支援教育コーディネーターを支援する「コーディネーターサポートスタッフ」を派遣した。 【派遣者数】 授業スタッフ16人、コーディネーターサポートスタッフ13人、スクールサポーター72人、生活・学習アシスタント55人	本市の特別支援教育の充実を図るため、下肢等に障がいのある児童・生徒を支援する「生活・学習アシスタント」を配置するとともに、特別支援教育に係る非常勤講師を配置するほか、宮崎大学と連携を行いスクールワイドPBSの研修サポートを行う。
139	基本目標3 【施策の柱(3)】 教育・療育支援の充実	特別支援教育管理事業	学校教育課	845	5,105	1,170	障がいのある幼児、新入学児及び在学児童・生徒に対し、適切な就学相談を行うため就学相談委員会を設置し、必要な検査・調査・相談を実施した。また、特別支援学級増設等に対応するために備品・消耗品を整備した。	障がいのある幼児、新入学児及び在学児童・生徒に対し、適切な就学相談を行うため就学相談委員会を設置し、必要な検査・調査・相談を実施する。また、特別支援学級増設等に対応するために備品・消耗品を整備する。

【様式1】令和4年度障がい者福祉関連施策【実績】・令和5年度障がい者福祉関連施策【計画】

〔単位：千円〕

No.	施策の柱	事業名	担当課名	①R4年度当初予算	②R4年度決算	③R5年度当初予算	R4年度事業の成果	R5年度事業の内容
140	基本目標3 【施策の柱(3)】 教育・療育支援の充実	特別支援教育バリアフリー化整備事業〔再掲〕	学校教育課	3,900	3,115	3,900	下肢等に障がいのある児童・生徒が安心・安全で円滑な学校生活を送れるようにするため、トイレの改修や段差解消等の整備を行った。 【整備校：10校(13か所)】 本郷小、田野小、東大宮小、住吉南小、西池小、宮崎南小(2)、住吉小(2)、広瀬北小(2)、生目中、高岡中	下肢等に障がいのある児童・生徒が安心・安全で円滑な学校生活を送れるようにするため、段差解消や障がい者トイレの軽微な整備等を行う。
141	基本目標3 【施策の柱(3)】 教育・療育支援の充実	小中学校医療的ケア児支援事業	学校教育課	22,600	5,643	22,073	学校で医療的ケア(医療内容：導尿)が必要な児童・生徒を支援するため、実施校2校(江南小：2名、小戸小：1名)に看護師を派遣した。また、医療的ケア児支援運営協議会を年2回実施し、支援の実施体制整備を行った。	学校で医療的ケアが必要な児童・生徒を支援するため、対象校に看護師を派遣するほか、医療的ケア児支援運営協議会を設置し、支援体制の構築を図る。
142	基本目標3 【施策の柱(3)】 教育・療育支援の充実	特別支援保育事業費補助事業	保育幼稚園課	87,000	81,329	88,000	障がい児を保育する私立保育所等67園に対して、人件費等の補助を行った。	障がい児を受け入れる保育所等に対し、障がいの程度に応じて補助を行う。
143	基本目標3 【施策の柱(3)】 教育・療育支援の充実	特別支援児受入促進事業	保育幼稚園課	1,000	0	1,000	障がい児が入所する園に対して、施設の軽微な改修に係る費用の補助する事業であるが、令和4年度は実施施設がなかった。	保育所等において障がい児を受け入れるために必要な整備、改修等を行う。
144	基本目標3 【施策の柱(3)】 教育・療育支援の充実	私立幼稚園等特別支援教育保育事業	保育幼稚園課	7,500	6,492	7,900	障がい児保育を実施する私立幼稚園等18園に対して、人件費、教育研究費、保育材料費などの費用の補助を行った。	障がい児保育を実施する私立幼稚園等に対し、人件費、教育研究費、保育材料費などの費用の補助を行う。

【様式1】令和4年度障がい者福祉関連施策【実績】・令和5年度障がい者福祉関連施策【計画】

〔単位:千円〕

No.	施策の柱	事業名	担当課名	①R4年度当初予算	②R4年度決算	③R5年度当初予算	R4年度事業の成果	R5年度事業の内容
145	基本目標3 【施策の柱(3)】 教育・療育支援の充実	宮崎市総合発達支援センター機能拡充事業	親子保健課	177,000	139,512	終了	宮崎市郡医師会病院の移転に伴い、R3.3.31に旧歯科福祉センターを発達支援センターへ無償譲渡。その後、当該施設を改修利用し、発達支援センターの機能拡充を図った。 工事費内訳(建築主体:78,020千円、機械設備:31,476千円、電気設備:29,918千円)	-
146	基本目標3 【施策の柱(3)】 教育・療育支援の充実	乳幼児発達相談事業〔再掲〕	親子保健課	2,200	1,538	2,000	乳幼児発達相談(すこやかひろば) 実施回数:24回 延人数:259人、 実利用者数:185人 健診事後教室(ちびっこランド) 実施回数:32回 延人数:285人、 実利用者数:69人	発育・発達に遅れ等がみられる乳幼児に対して相談事業や支援を行う。
147	基本目標3 【施策の柱(3)】 教育・療育支援の充実	宮崎市総合発達支援センター指定管理料〔再掲〕	親子保健課	458,279	443,396	495,418	延べ利用者数 診療部:21,814人 通所部:11,725人	障がいの早期発見及び早期療育と在宅の障がい児(者)を支援するために、円滑な管理運営を行う。
148	基本目標3 【施策の柱(3)】 教育・療育支援の充実	未熟児障がい児等支援事業〔再掲〕	親子保健課	100	100	100	・未熟児等支援教室 実施回数:5回 参加延人数 親:21人、子:20人 実利用者数 親:11人、子:10人 ・長期療養児交流会 実施回数:2回 参加延人数:16人、実利用者数:11人	早産・低出生体重児や長期に治療を必要とする児とその保護者に交流の場を提供し、専門職による相談・支援を行う。
149	基本目標3 【施策の柱(3)】 教育・療育支援の充実	宮崎市総合発達支援センター備品更新・施設改善事業	親子保健課	14,200	10,730	75,000	利用者に対し、安全で適切なサービスを提供するため、老朽化が進む施設の改善や備品の更新を行った。 ○主な事業内容 ・空調設備改修設計委託料 4,732,200円 ・診断用X線装置賃貸借 1,746,360円	宮崎市総合発達支援センターの利用者および職員が、安全に施設利用が出来るようにするため、施設修繕及び備品更新を行う。
150	基本目標3 【施策の柱(3)】 教育・療育支援の充実	宮崎市総合発達支援センター機能拡充事業〔再掲〕	親子保健課	177,000	139,512	終了	宮崎市郡医師会病院の移転に伴い、R3.3.31に旧歯科福祉センターを発達支援センターへ無償譲渡。その後、当該施設を改修利用し、発達支援センターの機能拡充を図った。 工事費内訳(建築主体:78,020千円、機械設備:31,476千円、電気設備:29,918千円)	-
151	基本目標3 【施策の柱(3)】 教育・療育支援の充実	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業(R5ひとり親世帯分)	子育て支援課	381,000	365,680	398,543	①児童扶養手当受給者 4,360人 ②公的年金給付等受給者 61人 ③家計急変者 238人	食費等の物価高騰等に直面する子育て世帯の実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、支給対象となる方への特別給付金を支給する。
152	基本目標3 【施策の柱(3)】 教育・療育支援の充実	教職員研修運営事業〔再掲〕	教育情報研修センター	2,110	1,273	2,100	特別支援学級の担任や関係者に対して研修を実施することにより、指導方法の工夫改善について理解を深め、実践的指導力の向上を図った。	特別支援教育に関わる教職員や希望者を対象とした研修を実施し、特別支援教育への理解を深め、指導力の向上を図る。

【様式1】令和4年度障がい者福祉関連施策【実績】・令和5年度障がい者福祉関連施策【計画】

〔単位：千円〕

No.	施策の柱	事業名	担当課名	①R4年度当初予算	②R4年度決算	③R5年度当初予算	R4年度事業の成果	R5年度事業の内容
153	基本目標3 【施策の柱(4)】 スポーツ・文化芸術活動等の促進	視覚障害者マラソン宮崎大会開催補助事業	障がい福祉課管理係	1,600	1,600	1,600	参加者:32人 伴走者:52人	青島太平洋マラソン大会に国際視覚障害者の部を「視覚障害者マラソン宮崎大会」として併設し、大会運営に係る補助を行う。
154	基本目標3 【施策の柱(4)】 スポーツ・文化芸術活動等の促進	宮崎市障がい者体育センター運営費	障がい福祉課管理係	3,560	3,792	3,620	延べ利用者数:11,346人 うち障がい者:4,300人	障がい者にスポーツと健全なレクリエーションの場として利用してもらい、体力の向上と交流を深めることにより、福祉の増進を図る。
155	基本目標3 【施策の柱(4)】 スポーツ・文化芸術活動等の促進	障がい者福祉関係大会補助	障がい福祉課管理係	0	0	265	新型コロナウイルス感染症の影響により大会中止 (第35回九州視覚障害者情報提供施設大会)	障がい者の体力向上と健康増進のために開催されるスポーツ大会や、自立と社会参加を推進するために開催される研修会等各種大会の運営に係る経費を補助する。
156	基本目標3 【施策の柱(4)】 スポーツ・文化芸術活動等の促進	早朝ウォーキング大会	スポーツランド推進課	0	0	0	宮崎市スポーツ推進委員協議会の主催で、市民の健康づくり、体力づくりを目的に、トム・ワトソンゴルフコースにてウォーキングイベントを実施し、94名の方に参加いただいた。	市民の健康づくり、体力づくりを目的に、市内のゴルフ場を会場に、障がいの有無に関わらず広く参加を呼びかけていく。
157	基本目標3 【施策の柱(4)】 スポーツ・文化芸術活動等の促進	宮崎市民体育大会	スポーツランド推進課	3,679	2,849	3,679	41競技中37競技を開催し、小学生、中学生、高校生、一般の競技者約7,500名が参加した。障がい者の参加はなし。	市民体育大会において、各競技団体が障がい者の方も参加できるよう広く呼びかけている。
158	基本目標3 【施策の柱(4)】 スポーツ・文化芸術活動等の促進	スポーツ等合宿受入支援事業	スポーツランド推進課	8,000,000	14,284,860	8,000,000	令和4年度の合宿補助実績は204団体で、令和3年度(120団体)に比べ70%増加した。	合宿の定着及び増加を図るため、スポーツ等様々な合宿を行う団体に対し、宿泊費の一部を助成または、宮崎県の特産品贈呈等を行う。
159	基本目標3 【施策の柱(4)】 スポーツ・文化芸術活動等の促進	障がい者等文化芸術推進事業	文化・市民活動課	1,000	1,000	1,000	デザイン応募数が80件、販売価格:1,000円、制作個数500で完売でき、障がい者等の文化芸術を推し進めることが出来た。	障がい者等から、委託業者が作品(デザイン)を募集し、応募された作品からグッズとして活用する作品を選定し制作する。グッズは販売を行い、歳入の一部を文化芸術振興基金へ積み立てる。